

# 平成25年度 学連長距離ロード競技会

開催日:平成26年2月8日(土)

場所:長居陸上競技場付設長距離競走路

種目	名前	学年	記録	着順	備考
10km	床呂 沙紀	1年	36分32秒	4着	出場47名
	港 菜月	1年	37分54秒	16着	
	尾崎 可南子	1年	38分53秒	24着	

## 【山本コメント】

本大会は、関西学生陸上競技連盟が主催するロードレース競技会で、大学生選手が多数出場した。前夜から降雪があり開催が危ぶまれたが、当日の天候はみぞれと雨であったため、大会は予定通り開催された。とはいえ、気温が非常に低く、冷たい雨が降りしきる、厳しいコンディションの中でのレースであった。

本学からは3名が出場した。床呂は、第二集団を終始先導し、最後に一人にかわされたものの4位でゴールした。港と尾崎は、後半はややペースダウンしながらも、それぞれ16位、24位で走りきった。山田は、足首のけがのため欠場した。

3名とも、厳しかった気象コンディションを差し引いたとしても、自分の力を出し切れたレースとはいえず、今後の経験の積み重ねが必要である。10kmという距離のレースは、今の部員にとって、まだ経験が少ない。距離が長ければ長いほど、自分の力を上手に発揮することが難しく、また、その可否はゴール時の大きなタイム差となって表れる。この長さの距離で自分の力を上手に発揮できるようになることが、大学女子駅伝の区間の距離で、自信をもって走りきれるようになることにつながる。取り組みの過程、レースに対する戦略、レース中の心理状態をしっかりと分析して、それを経験値として積み上げ、次回以降のレースに活かしてほしい。